

新潟食料農業大学 教員候補者の募集について

次のとおり、新潟食料農業大学 教員候補者を募集いたします。

人員／職位	1 名 ／ 助教
所属学部・学科	食料産業学部食料産業学科
業務内容	【専門分野】 食品微生物学、醸造学、発酵学、分子生物学 食品化学・分析学 【主な業務】 学部および大学院における担当科目の講義・演習・研究指導。 本学が必要と認めた管理運営業務、社会貢献活動 【担当科目】 食品微生物学、微生物利用学、化学入門、化学の基礎、一般化学、 有機化学、生化学、分子生物学、食品分析学、食品科学実験・実習、 食品プロセス学実験・実習、卒業研究Ⅰ～Ⅲ（以上、分担）等、 本学が必要とする科目や業務等。 【職位】 助教 【求める人材】 食品微生物、発酵・醸造、および上記に係わる分子生物学、加工利用 等について高い専門性を有する方。 ※担当科目は経歴等を勘案して、変更または他教員と分担して担当いただくことがあ ります。 ※科目の詳細については、本学のホームページ掲載の授業概要（シラバス）を確認願 います。
	【勤務地】 新潟食料農業大学 胎内キャンパス 〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416
	【採用予定日】 2024 年 4 月 1 日
応募資格	大学設置基準「教員の資格」を基本として、次の条件すべてに該当する方。 (1) 大学における教育活動に熱心に取り組めること。 (2) 大学における管理運営について熱意があること。 (3) 大学における地域貢献や国際貢献など社会活動について熱意があること。 (4) 発展的な食料・農業のあり方について本学の設立趣旨を共有でき、この分野 の研究に意欲があること。 (5) 就任後は原則として、キャンパス近郊に居住が可能なこと。

契約期間	【任期】 あり 【期間】 任期は3年、再任可。任期途中で昇任もあります。 【試用期間】 試用期間あり（採用日から6ヶ月間） ただし、試用期間は勤務年数に通算します。
勤務時間	【就業時間】 9：10～18：00 労働時間制度の変更に伴い、就業時間が変更される可能性があります。 【休日】 原則土日祝日。夏季休暇、冬期休暇（年末・年始）あり。 ただし、年間予定表に従い、出勤日となることがあります。
賃金	【年俸金額】 助教 400 万円～ ※採用時の年俸は本学規程に基づき、職歴、研究業績、教育業績、社会活動、専門分野における知識・経験ならびに実務能力等により決定します。 【単身赴任手当】 毎月 50,000 円 ※赴任にあたり、配偶者と別居し、新潟にて単身で生活する場合に支給します。
各種制度	【昇給制度】 あり 【退職金制度】 なし ／ 別途、確定拠出年金制度があります。 【通勤交通費支給制度】 規程により別途支給 【定年制度】 講師以上：65 歳 助教・助手：60 歳 【その他】 年次有給休暇・特別休暇・介護休暇・育児休業等
加入保険	私学共済健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
募集期限	2023 年 9 月 22 日（金）まで必着（応募書類必着） ※採用者が決定次第、締め切らせていただきますので、その旨ご了承ください。

応募・選考 結果通知 連絡先	【応募書類】 様式 1 ～3 およびその記載要領は本学 HP よりダウンロードしてファイルを保存の上、お使いください。すべてワード形式で作成されています。 (1) 応募確認書（様式 1）※要写真 (2) 履歴書（様式 2） (3) 教育研究業績書（様式 3） (4) 主要著書・論文（3～5 編程度）の別刷りまたはコピー ※論文については査読の有無を記載のこと。 (5) 教育研究に関する抱負、自己 P R など（様式任意、A 4 で 1 枚） (6) 最終学歴および学位を証する書類（コピー可） (7) 照会可能な方 2 名の氏名と連絡先（住所、電話、E-mail） 【選考方法】 (1) 一次選考：書類審査 (2) 二次選考：面接等（オンラインによる選考を予定） 一次選考合格者に対して、これまでの教育研究内容および本学への抱負に関する口頭発表、模擬授業、質疑応答を実施します。 (3) 最終選考結果通知：2023 年 10 月末（予定） 【応募書類提出先および問い合わせ先】 〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416 学校法人 新潟総合学園 新潟食料農業大学 総務課人事担当 種畑、佐藤 封筒に「専任教員公募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付のこと。 電話番号：0254-28-9855 E-mail:saiyo@nafu.ac.jp HP: https://nafu.ac.jp/
備考	提出書類は原則として返却いたしません。なお、提出していただいた個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づいて適正に取り扱います。